



## 2/4 ヘルシーパークフェスタで楽しく健康に

公園を地域の健康づくりや市民の健康増進に役立てるヘルシーパークの方針のもと、試験的に経塚公園で「経塚駅前ヘルシーパークフェスタ」が開催されました。

この日は、太極棒の演武を皮切りに、トレーナーによる運動教室など、健康をテーマとした数々のプログラムや物品販売、キッチンカー、たき火、ジャズバンド演奏などで盛り上がりしました。

普段の公園ではなかなか体験できない機会に、来場者からは「とても楽しかった。運動不足解消にもなったので、定期的にやってほしい」など、次の開催を望む声が多数聞かれました。



## 2/10 NTTドコモとデジタル活用等の包括連携協定

データやデジタル技術を活用し、浦添市の課題解決や市民の利便性向上を目指す「スマートシティ」の実現に向けて、株式会社NTTドコモと浦添市が包括連携協定を締結しました。

今回の協定では「人材交流」「安心・安全、快適な住みやすい環境づくり」「地域事業者のデジタル技術の活用」「デジタル技術を活用した行政サービス等の質の向上」となっており、新たな市民サービスの発見を目指します。同社の井伊基之社長は「持っている技術を惜しみなく提供し、短い期間で成果を出していきたい」と話し、松本市長は「一緒に力を合わせて、市民の暮らしの利便性や浦添の認知度をあげていきたい」と話しました。



## 1/28 バスの乗り方教室 in浦添小

公共交通利用促進の一環として、バスの乗車体験やモビリティ・マネジメント(公共交通を適切に使うこと)を学ぶ、バスの乗り方教室が浦添小学校で開催されました。

わたった〜バス党の党首あさとゆうこさん、幹事長のあさとばんさんが司会を務めた座学では、クイズを交えた笑いを誘うトークでバス利用の大切さを学び、乗車体験では、整理券の取り方や料金表の見方、車いすを使った乗車の仕方など、実際のバスに乗りながら親子で楽しく体験しました。参加した生徒からはバスに関するさまざまな質問が飛び交い、大人も知らないことを学ぶ良い機会になりました。



## 2/3 地域発展への貢献に表彰状

内間自治会の会長を16年間務めた知念孝<sup>ちかし</sup>さんが、地域の発展に貢献した人に贈られる「令和4年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣賞」を昨年11月に受賞し、その賞状伝達式が内間公民館で行われました。

今では市内外からも多くの人が訪れる「内間手づくりこいのぼり祭り」の開催や、内間西公園の緑花活動にも精力的に取り組み、地域活性化に大きく貢献しました。

知念さんは、「内間手づくりこいのぼり祭りは、地域のみんなが子どもたちのためにと作り上げてきた祭りで、このことが今回の受賞につながった」と喜びの言葉を述べました。



## 1/22 琉球コラソンの東江監督が講演

沖縄から日本や世界に羽ばたき、活躍してきた琉球コラソンの東江正作監督の講演会が中央公民館で開かれ、ハンドボールを通して得たものや夢を持つことの大切さ、家族とのつながりについて話しました。話を熱心に聞き入っていた参加者からは、「常に前向きで広い視野は、人生を豊かにし、自己成長につながるので見習いたい」「家族と同じ目標を持ち、夢に向かって進むことがとても素晴らしい」といった感想があり、夢を追いかける素晴らしさを感じていました。

最後には、東京オリンピック出場の東江雄斗選手がサプライズで駆けつけ、参加者の質問に答える一幕もあり、盛り上がりを見せた講演会となりました。



## 1/27 高校生の学びを今後のキャリア観育成に

陽明高校の3年生約60人が、日頃の学びや体験を宮城小学校6年生の約120人に伝える「YOMEIキャリアスック」が陽明高校体育館で開催されました。

車イスや手話体験、簿記、キッズレクリエーション、スポーツトレーニング、市内の支え合い活動の紹介など多くのブースが用意され、初めは緊張していた小学生も、先生役となる高校生が優しい口調でじっくりと説明すると、説明後はたくさんの質問が飛び交いました。小学生からは「自分の名前を指文字で伝えることができるようになった」「大変そうだけど、高校は色々と学べて楽しそう」と将来を考えるきっかけになり、高校生も学習成果を披露する良い機会になりました。



## 1/22 国際色豊かな新年パーティー

浦添市国際交流協会が主催する、ニューイヤー祭り2023がアイム・ユニバースでこホール市民交流室で開催され、JICA研修員をはじめ多くの外国人と日本人が交流しました。

会場の多国籍ブースでは、それぞれの国を紹介し、ワークショップでは参加者同士で教え合うなど、異文化に触れる貴重な機会となりました。また、ステージ上で琉球舞踊やフラメンコ、子どもたちによる創作ダンスが披露されると、会場は大いに盛り上がりしました。イベントの締めには参加者全員でメキシコのフォークダンスやカチャーシーを踊り、言葉の壁を越えた笑顔あふれる新年の幕開けとなりました。

会場には、琉球舞踊やフラメンコ、子どもたちによる創作ダンスが披露されると、会場は大いに盛り上がりしました。イベントの締めには参加者全員でメキシコのフォークダンスやカチャーシーを踊り、言葉の壁を越えた笑顔あふれる新年の幕開けとなりました。

